

海老名秋田県人会 会報



第10号
平成29年
4月15日
発行

会員111名
(4/1現在)

海老名
秋田県人会
046-231-0072

秋田県人会とともに歩む

わが青春



海老名秋田県人会
副会長 藤田 富雄

「いい歳をして青春など何と何をほざいてるんだ」と思っています。いいえ、私今青春中です。会社員時代先輩から紹介されたアメリカの詩人サミエル・ウルマンの詩「青春」をいつも座右の銘にして過ごしてきました。その一節「青春とは人生の一時期をいうのではない、心の有り様をいうのだ。人生の理想を失ったときに老化が始まる…」

「いい歳をして青春など何と何をほざいてるんだ」と思っています。いいえ、私今青春中です。会社員時代先輩から紹介されたアメリカの詩人サミエル・ウルマンの詩「青春」をいつも座右の銘にして過ごしてきました。その一節「青春とは人生の一時期をいうのではない、心の有り様をいうのだ。人生の理想を失ったときに老化が始まる…」

【春】総会・懇親会

準備作業が大変、役員一同フル回転。無事終了して出席した会員より「楽しかったよ」の一言で達成感、満足感にひたれる極上の一時をいただくことに。

バス旅行

サクランボやメロンの食べ放題など普段経験できないバス旅行ならではのイベント、おなかを空かせた子供のように食べつくす。少年時代へタイムスリップ。

【夏】市民祭りで甘酒売り

炎天下で「飲む点滴」「飲む美容液」などと通りすがりのお客様を誘い一杯二百円の甘酒を受注した時の感動は、いまだに忘れられません。もしかしたら私は営業職が向いていたのかも、などと。今では取返しもままありませんが…。

【秋】鍋っこ遠足できりたんぼ鍋

県南の生まれの私にとって鍋っこ遠足といえは芋の子汁と決まっているのですが、きりたんぼ鍋は初めて、だまっことも初めて。なにもかも初体験で童心に還る瞬間です。

これら年間行事に加え、歩こう会、カラオケ同好会、ばっけの会等隙間のない活動が目白押し。秋田県人会となく、とてもぼけてる暇もない私の青春です。これに満足することなく、さらに楽しい秋田県人会を目指して皆様の一緒に活動を盛り上げていきたく思います。

秋の「なべっこ遠足」

伊藤 藤市

昨年の10月14日、海老名運動公園の野外炉バーベキュー広場で行われた、老名秋田県人会「キリタンポ会」に参加した。

秋田から取り寄せた新米等で作ったキリタンポやダマコの鍋での宴が始まった。平日にもかかわらず、100人以上も集まったようだ。

天気もおだやかで上々。秋田県出身以外の私の友人も参加する等、会を重ねる毎にこの会もグローバル化して行く気が感じられる。

キリタンポを喰らい、酒も少々回ったところで、秋田美人の「おぼこ舞踊団」が登場し踊りが始まった。酔った勢いもあり、徐々に踊りの輪が大きくなり、昔の町内盆踊りのごとく盛り上がった。数百年ぶりの盆踊りで肉体は若返り、頭の毛は増えたような気がした。

秋田県人会の活動

秋の「なべっこ遠足」

伊藤 藤市

昨年の10月14日、海老名運動公園の野外炉バーベキュー広場で行われた、老名秋田県人会「キリタンポ会」に参加した。

秋田から取り寄せた新米等で作ったキリタンポやダマコの鍋での宴が始まった。平日にもかかわらず、100人以上も集まったようだ。

天気もおだやかで上々。秋田県出身以外の私の友人も参加する等、会を重ねる毎にこの会もグローバル化して行く気が感じられる。

キリタンポを喰らい、酒も少々回ったところで、秋田美人の「おぼこ舞踊団」が登場し踊りが始まった。酔った勢いもあり、徐々に踊りの輪が大きくなり、昔の町内盆踊りのごとく盛り上がった。数百年ぶりの盆踊りで肉体は若返り、頭の毛は増えたような気がした。



たまちゃん つつどん

秋田県人会の

バス旅行を顧みて

武田 誠

秋田県人会が発足した翌年の2013年6月6日、第1回バス旅行を行いました。計画当初は100人以上集まると考え、旅行会社にはバス2台の予約をして募集したところ、なんとバス1台にも満たない人数なため、関係者は大パニック状態となったことが昨日のことのように思えます。

しかし、秋田県人会員の人を思う心の大きさと結束の強さで、地道に参加を募集・お願いしたところ、嘘のように満席になりました。

そんな心配事にも懲りずに、回を重ねること今年で5回を数えるまでになりました。それでも毎回、満席になるだろうかと心配は尽きませんが、参加された多くの方たちから、絶賛の評価を頂くようになり、毎回楽しい思い出を提供できるまでになりました。



還暦式会場で会員募集活動

八木橋 富喜子

3月12日(日)文化会館で還暦式が行われました。例年は、1月の成人式後に行われてきましたが、今年は別々に催されました。今年、海老名市の還暦対象者は男性648人、女性673人でした。募集会場で、秋田出身の方はいないかと目を凝らしていました。なかなか出た方がいなく、後半になって徐々に7人の方が貼り、そのうち4名が入会して下さいました。まだ仕事をされている方には時間がきたらご加入下さいと資料をお渡ししました。



式典後半は、毒蝮三太夫さんの講演会で演題は「ワハハ!と笑い、無病息災で長生きしようよ」でした。元気でいるには、地域社会の行事に参加して、仲間をつくり、趣味を持つ事だそうです。例のごとく、ジジイ・ババアの話に会場は笑いで包まれ「笑う門には福来る」楽しい1日でした。